

令和元年度 市民公益活動活性化補助金 補助対象事業(団体)一覧

単位:円

| 区分 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 交付決定額 (当初) | 額の確定額 |
|----------------|------------------------------------|------------------------|---|---------------|---------|
| 初動期活動 支援補助金 | へきなんみんなの食堂 プロジェクト (1回目) | へきなんみんなの食堂 「さくら」 | 昨年愛知県が実施した「既存の社会資源を活用した子ども食堂開設モデル事業」を地域住民ボランティアによって継続する。共生型子ども食堂によって、子どもの居場所づくりを広げ、孤食を防ぐ取組を行う。 | 100,000 | 100,000 |
| | パレット (1回目) | カラフルカフェ | 障害を持つ子どもに対して、就労に向けた準備活動として、カフェ活動を経験してもらう。活動によって、障害を持つ子どもたちが、自己肯定感を高め、自立を促され、生活スキル・就労意欲の向上につなげ、将来地域で働くことを目指す。 | 49,000 | 49,000 |
| | sachi スクラップ ブッキング教室 (1回目) | アルバムのある暮らしを 応援する事業 | アルバムを作成することで、子どもの自己肯定感を高め、家族の絆を深める活動を行う。より多くの方にアルバムの必要性を伝え、活動の幅を広げていく。 | 100,000 | 100,000 |
| 活動活性化 支援補助金 | へきなん焼きそば まちおこし隊 (1回目) | HPリニューアル事業 | 平成23年から碧南B級グルメ「へきなん焼きそば」を開発し、碧南市の活性化、知名度向上に向けて取り組みを続けてきた。平成31年度はホームページをリニューアルし、スマホ対応にして、これまでのツイッターに加えてフェイスブックとインスタグラムも導入し、常に新しい情報を発信出来るようにし、碧南市の更なる活性化、知名度アップを図る。 | 100,000 | 100,000 |
| | ヒッポファミリークラブ へきなん (1回目) | ワークショップ&open day | 平成18年3月に多世代・多言語で交流する場や講座や講演会を実施してきた。本年度から新たに親子や家族で参加出来るワークショップを夏と冬に開催し、さらに誰もが参加出来るオープンな場を年6回開催する。 | 33,000 | 33,000 |
| | 特定非営利活動法人 ARTIST JAPAN (1回目) | 子育て支援事業 | 従来は、障がい児との芸術・文化活動、外国人との文化活動、障害児通所支援事業を中心に行ってきた。今年度は、新たに障がい児の保護者への支援を行うとともに、健常児の保護者も参加できるイベント・居場所の提供を行う事業を行う。 | 150,000 | 150,000 |
| | アースデイ碧海油ヶ淵 実行委員会 (1回目) | アースデイ碧海油ヶ淵の 広報活動の強化 | 毎年「アースデイ碧海油ヶ淵」を開催している。今年度は、イベントの規模を拡大するため、チラシ・パンフレットの増産、ホームページのリニューアル、協力団体や企業獲得のための新たなパンフレットを作成する。 | 150,000 | 140,000 |
| | 碧南ロックGIG (1回目) | ロックGIG PR拡大事業 | 毎年夏に開催している「碧南ロックGIG」について、今年度は宣伝用タオルと大弾幕の作成、また、インターネットのバナー広告を新たに行って規模の拡大を図る。これによって、西三河の音楽シーンの拡大、芸術文化ホールの利用促進に繋げたい。 | 118,000 | 91,000 |